

表4.2 高齢者虐待に関する主要な調査項目

報告書 No.	調査年度	調査対象	調査内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34		
1	田中荘司	1994	高齢者の福祉施設における人間関係の調査に関する研究	1																																			
2	高崎緒子他	1997	高齢者の安全確保に関する調査研究報告書	1																																			
3	佐々木明子・高崎緒子	1996	高齢者虐待防止施設支援に関する研究	1																																			
4	老人虐待研究プロジェクト	1996	老人虐待と介護に関する研究	1																																			
5	大國美智子他	1997	高齢者虐待の全国実態調査	1																																			
7	津村智恵子他	1998	在宅高齢者虐待の予防と対応に関する研究	1																																			
8	大國美智子他	1998	高齢者虐待に関する全国的調査	1																																			
9	田中荘司他	1998	在宅高齢者虐待に関する全国的調査	1																																			
10	田中荘司他	1999	在宅高齢者虐待に関する全国的調査	1																																			
11	三宅真夫	1999	在宅高齢者虐待に関する全国的調査	1																																			

報告番号	氏名	所属機関	調査年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
35		全体的な所見、受けき																		
36		研究者と関わった時期、期間																		
37		状況を探察して「虐待」を疑う程度①高齢者の状況																		
38		最初に回答者に会った時の被害者の対応																		
39		状況を観察して「虐待」を疑う程度②介護者の状況																		
40		人間関係不調等の理由																		
41		「虐待」に対する援助の必要性の程度																		
42		「虐待」の相手が誰か																		
43		「虐待」の情報提供者																		
44		「虐待」の把握経路																		
45		回答者は職場、社会的な原因で虐待は何かと思うか																		
46		詳しいインタビューが可能かどうか																		
47		「拘束」を要する際の職員からの説明に対する納得の有無																		
48		「拘束」を要する際の職員からの説明の有無																		
49		回答者の心がけ②「いざ」状況について																		
50		回答者の心がけ③相談や訪問場面について																		
51		回答者の心がけ④その他																		
52		回答者の考え①高齢者と家族の意見が相違するとき																		
53		回答者の考え②高齢者と家族の状況について																		
54		回答者自身の虐待の被害の要因①介護福祉士側の要因																		
55		回答者自身の虐待の被害の要因②相手側の要因																		
56		回答者自身の虐待の被害の要因③その他の要因																		
57		回答者が考える「加害者が虐待をする理由、背景」																		
58		高齢者・家族の人権やプライバシーに関しておぼろげなことや意見																		
59		施設において「拘束」を改善した、少なくともという経緯の内容について																		
60		施設における「拘束」を少なくするために必要なことについて																		
61		源泉の人の「拘束」について家族の思い、考え、願いについて自由に																		
62		虐待事例を防止するために必要な制度や体制																		
63		回答者自身の「虐待」に対する関心について																		
64		取り扱った事例のうち対応に苦慮した事例について																		
65		「虐待」に関する経験を交えたか																		
66		回答者が受けた「児童虐待」事例の有無																		
67		回答者が受けた「老人虐待」事例の有無																		
68		回答者が受けた虐待の実態主体																		
69		回答者が思う、虐待、教育等の活動の必要性の程度																		
70		回答者が所属する地域での虐待、教育等の活動の有無																		
71		問題解決のための専門職の取り組みについて																		
72		市町村の概要について総人口、40歳以上人口、65歳以上人口																		
73		市町村の概要について年間訪問件数、40歳以上人口、65歳以上人口																		
74		各市町村の健康医療福祉活動の中で現在実際に利用できている相談機関数や相談者の数																		
75		回答者の所属機関の母体施設の有無																		
76		回答者の所属機関の運営主体																		
77		回答者の所属機関の所在地																		

報告書 No.	1	2	3	4	5	7	8	9	10	11
125	加害者の数	1	1	1	1	1	1	1	1	1
124	加害者の数(たきり)	1	1	1	1	1	1	1	1	1
123	加害者の数(診断名)	1	1	1	1	1	1	1	1	1
122	加害者の数(臨床)	1	1	1	1	1	1	1	1	1
##	加害者の年齢	1	1	1	1	1	1	1	1	1
##	加害者の性別	1	1	1	1	1	1	1	1	1
##	加害者の家族以外の者に対する態度	1	1	1	1	1	1	1	1	1
##	加害者は虐待について悩んでいるか	1	1	1	1	1	1	1	1	1
113	加害者側と相談する人はいるか、それは誰か	1	1	1	1	1	1	1	1	1
112	加害者が虐待をしているときに周囲に人がいるかどうか、いる場合のその人の態	1	1	1	1	1	1	1	1	1
##	虐待時の家族的・経済状況、社会的な問題の有無と内容	1	1	1	1	1	1	1	1	1
110	加害者の「虐待」に対する思い	1	1	1	1	1	1	1	1	1
##	加害者の介護上の困りごとの内容	1	1	1	1	1	1	1	1	1
##	加害者の介護権限の意志の内容	1	1	1	1	1	1	1	1	1
106	加害者が感じている介護負担の程度	1	1	1	1	1	1	1	1	1
104	加害者が主な介護者と決定した経過は何か	1	1	1	1	1	1	1	1	1
##	加害者の被害者への懐きみ	1	1	1	1	1	1	1	1	1
##	加害者側の要因・きっかけ	1	1	1	1	1	1	1	1	1
##	加害者側の「虐待」の原因	1	1	1	1	1	1	1	1	1
101	加害者以外の虐待者の有無	1	1	1	1	1	1	1	1	1
100	加害者と被害者は同居か	1	1	1	1	1	1	1	1	1
99	加害者の職種	1	1	1	1	1	1	1	1	1
98	加害者の最終学歴	1	1	1	1	1	1	1	1	1
97	加害者の仕事状況	1	1	1	1	1	1	1	1	1
96	加害者の介護状況	1	1	1	1	1	1	1	1	1
95	加害者の近隣の福祉状況	1	1	1	1	1	1	1	1	1
94	加害者の生活や性格の状況	1	1	1	1	1	1	1	1	1
93	虐待時の加害者の精神障害や性格的な背景の有無	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92	加害者の健康状況	1	1	1	1	1	1	1	1	1
91	加害者の経済状況	1	1	1	1	1	1	1	1	1
90	加害者の年齢	1	1	1	1	1	1	1	1	1
89	加害者の性別	1	1	1	1	1	1	1	1	1
88	加害者と老人との関係	1	1	1	1	1	1	1	1	1
87	所屬機関の留守番電話体制	1	1	1	1	1	1	1	1	1
86	所屬機関 24時間体制	1	1	1	1	1	1	1	1	1
85	所屬機関の開設日	1	1	1	1	1	1	1	1	1
84	所屬機関の開設時期	1	1	1	1	1	1	1	1	1
83	職場内の同僚の人数(宗動換算)	1	1	1	1	1	1	1	1	1
82	所屬機関の職員数	1	1	1	1	1	1	1	1	1
81	専門職種の人数(医師、保健師、看護師、理学療法士、作業療法士、ヘルパー、ケアワーカー、その他(常勤非常勤))	1	1	1	1	1	1	1	1	1
80	所屬機関の対応者人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1
79	回答者の所屬機関の開設からの年数	1	1	1	1	1	1	1	1	1
78	所屬機関の開設日	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	田中荘司	1994	高齢者の福祉施設における人間関係の問題に関する研究	記	選	記	選	選	選	選
6	高崎緒子他	1997	高齢者の安全管理に関する調査研究報告書	記	選	選	選	選	選	選
2	中村雪江	1995	高齢者虐待調査研究報告書 (東京都福祉保健局委託)	記	選	選	選	選	選	選
3	佐々木明子・高崎緒子	1986	高齢者虐待実態と介護施設に関する研究 (東京都福祉保健局委託)	記	選	選	選	選	選	選
4	老人虐待研究フロンティア	1996	老人虐待と介護に関する研究	記	選	選	選	選	選	選
5	大國美智子他	1997	高齢者虐待の予防実践調査	記	選	選	選	選	選	選
7	津村智恵子他	1998	在宅高齢者虐待の予防と早期発見への実践的調査	記	選	選	選	選	選	選
8	大國美智子他	1998	高齢者虐待における介護職員の役割に関する調査報告書	記	選	選	選	選	選	選
9	田中荘司他	1996	在宅高齢者における高齢者及び介護者の虐待に関する調査と実践調査	記	選	選	選	選	選	選
10	田中荘司他	1999	介護職における虐待防止の意識調査に関する調査報告書	記	選	選	選	選	選	選
11	三宅英夫	1999	高齢者の虐待・虐待の予防と対応に関する調査報告書	記	選	選	選	選	選	選

氏名	生年	研究題目	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158			
田中荘司	1994	高齢者の健康維持における人間関係の役割に関する研究					記																														
高崎絹子他	1997	高齢者の安全確保に関する地域住民参加型調査																																			
中村香江	1999	高齢者の生活環境改善に関する研究																																			
佐々木明子・高崎絹子	1996	高齢者虐待予防と健康増進に関する研究																																			
老人虐待研究フロンティア	1996	老人虐待と家族に関する研究																																			
大岡美智子他	1997	高齢者の生活環境改善に関する研究																																			
津村智恵子他	1998	在宅高齢者の生活環境改善に関する研究																																			
大岡美智子他	1998	高齢者の生活環境改善に関する研究																																			
田中荘司他	1998	高齢者の生活環境改善に関する研究																																			
田中荘司他	1999	高齢者の生活環境改善に関する研究																																			
三宅貴夫	1999	高齢者の生活環境改善に関する研究																																			

表 4.3 高齢者虐待の状況を得る手段

虐待の種類	虐待の状況 (事例から)	高齢者の虐待を発見するためのチェック項目	情報を得る手段				回数
放任	栄養失調状態	本人の嗜好	聞き取り				
放任	脱水症状	食事のメニュー	聞き取り				
放任	食事内容の偏り	本人の状態		観察			
放任	食事の量が少ない	食事摂取量	聞き取り				
放任	食事回数が少ない	食事の回数	聞き取り				1日
放任	摂取機能を無視した食事形態	食事の制限の必要性	聞き取り				
放任	体調を無視した食事内容	食事に対する本人の意向	聞き取り				
放任	水分摂取量を減らしている	食事の形態	聞き取り	観察			
放任	食事の温度が不適切	嚥下機能	聞き取り	観察			
不適切な介護	食事の姿勢が悪い	咀嚼機能	聞き取り				
不適切な介護	食べさせ方が悪い	歯の状態	聞き取り				
不適切な介護	配膳の置き方が悪い	体調不良時のメニュー	聞き取り				
放任	家族と別に食事	体調不良時の食欲	聞き取り				
		体調不良の頻度	聞き取り				
		水分摂取量	聞き取り				1日
		水分摂取量に対する本人の意向	聞き取り				
		本人の調理能力	聞き取り				
		家族不在時の食事準備の状況	聞き取り				
		食事の適温への配慮の有無	聞き取り				
		食事の場所	聞き取り				
		食事の時の座位の状態	聞き取り				
		テーブルの高さ	聞き取り				
		椅子の高さ	聞き取り				
		食事介助にかかる時間の適正さ	聞き取り				
		食事介助時のたべこぼし、むせこみの有無	聞き取り				
		視力障害の有無	聞き取り				
		麻痺の有無	聞き取り				
		配膳に関する本人の不自由さ	聞き取り				
		食事を一緒に取る人は誰か	聞き取り				
		一人で食事をする理由	聞き取り				
		食事を家族と一緒にとることに 関する本人の意向	聞き取り				
放任	尿意あるのにオムツをしている	排泄の方法	聞き取り				
放任	オムツが汚れたまま	排泄の方法の理由	聞き取り				
放任	ポータブルトイレの後始末	尿意、便意の有無	聞き取り				
放任	オムツ交換の回数が少ない	オムツ交換の回数	聞き取り				1日
暴言	便器を汚すと叱る	オムツ交換の間隔	聞き取り				
不適切な介護	排泄後の介助が乱暴である	オムツ交換の時間	聞き取り				
心理的虐待他	家族と同じトイレが使えない	オムツの部分の皮膚の状態	聞き取り				
		尿や便のにおいがしないか		観察			
		叱られている現場を目撃する		観察			
		本人からの訴えを聞く			面談		
		怪我をしていないか		観察			
		トイレは共同かどうか	聞き取り				
		トイレが共同でない理由	聞き取り				

放任	入浴の回数が少ない	入浴の回数	聞き取り				週
	洗髪回数が少ない	身体の汚れの状態を見る		観察			
	体臭がある	髪の汚れの状態を見る		観察			
	口臭がある	洗髪回数	聞き取り				週
	髪の毛が汚れている	体臭の有無		観察			
	髭が伸びている	口臭の有無		観察			
	爪が伸びている	歯磨き、うがいの回数	聞き取り				週
	義歯が磨かれていない	髭が伸びている		観察			
	入浴の順番が最後になっている	爪が伸びている		観察			
		髭剃りの回数	聞き取り				月
		爪きりの回数	聞き取り				月
		入浴の順番	聞き取り				
		入浴の順番に関する本人の意向	聞き取り				
放任	布団、シーツが汚れたまま	布団、シーツの汚れの状態を見る		観察			
放任	下着が汚れたまま	布団、シーツの交換の回数を聞く	聞き取り				月
放任	季節や気候に合った服装をしていない	衣類交換の回数を聞く	聞き取り				月
放任	常に「つなぎ」を着ている	衣類の汚れの状態を聞く	聞き取り				
放任	着替えをしていない	着ている服を見る		観察			
放任	洗濯がなされていない	持っている服を聞く	聞き取り				
		洗濯の回数を聞く	聞き取り				月
放任	高齢者の部屋が汚い	着替えがあるかを見る		観察			
放任	窓がない	洗濯物がたまっていないかを見る		観察			
放任	ほこりっぽい状態である	部屋の汚れを見る		観察			
放任	換気が悪い	掃除の回数を聞く	聞き取り				月
放任	寒暖の調節がなされていない	冷暖房設備があるか	聞き取り	観察			
放任	電気器具の使用ができない	冷暖房設備を本人が操作できるか	聞き取り				
放任	手すりがない	冷暖房設備を使用しているかを聞く	聞き取り				
放任	ベッド枠がない	転倒の危険性	聞き取り	観察			
		ベッド周りを見る		観察			
		手すりがあるかを見る		観察			
放任	外出の機会を制限されている	外出頻度を聞く	聞き取り				月
放任	本人の部屋にほとんど行かない	外出の制限があるかを効く	聞き取り				
放任	本人をほったらかしにしている	家族との関係に関する本人の訴えを聞く			面談		
放任	本人が呼んでも側に行かない	家族との人間関係を推測する				推測	
放任	家族の団欒に参加していない	電話の使用状況	聞き取り				月
放任	外部との連絡や交流をさせていない	手紙が来るか、書くか	聞き取り				月
放任	趣味や社会活動をさせていない						
放任	家族と一緒に外出しない						
暴言	暴言を言う	暴言の現場を見る		観察			
暴言	叱りつける	暴言に関する本人からの訴えを聞く			面談		
放任	けがを放置している	家族の性格から推測する				推測	
放任	いつまでも留置カテーテルをつけている	怪我を放置されていないかを観察する		観察			
放任	服薬ができなくても放っておく	経済的に困っていないか	聞き取り			推測	
放任、身体虐待	本人の健康状態関心が低い	留置カテーテルをつけている理由	聞き取り				
		服薬管理が出来ているか	聞き取り	観察			

放任、 身体虐待	本人の健康状態関心がな い	留置カテーテルをつけている理 由	聞き取り				
		服薬管理が出来ているか	聞き取り	観察			
		高齢者の1日の生活	聞き取り	観察			
		家族が高齢者の生活を制限する 理由	聞き取り			推測	
		あざを見る		観察			
		あざが出来た理由		観察			
		暴力の現場を見る		観察			
		暴力に関する本人からの訴えを聞く		観察			
		家の構造			面談		
		本人の移動能力	聞き取り			推測	
		拘束の現場を見る		観察			
		縛られた痕を見る		観察			
		拘束の理由	聞き取り			推測	

表 4.4 虐待を他者が認知するまでの段階



資料3

調査対象者番号： _____ 調査員氏名： _____
調査年月日： 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

I. 高齢者ご本人に関する項目

1. 高齢者は何人家族ですか。 …………… (_____ 人)
2. 高齢者が同居している人の続柄をすべて「○」でえらんでください
1. 配偶者 2. 息子 3. 息子の嫁 4. 娘 5. 娘の婿 6. 孫 7. その他 (_____)

II. 高齢者のご家族に関する項目

1. 主たる介護者は誰ですか。ひとつのみ「○」をつけてください。
1. 配偶者 2. 息子 3. 息子の嫁 4. 娘 5. 娘の婿 6. 孫(女) 7. 孫(男) 8. その他 (_____)

2. 介護をされている方の年齢はおいくつですか。 …………… (_____ 歳)

3. ①介護をされている方の職業について、「○」をつけてください。
…………… 1. 職業を持っている 2. 持っていない
②その職業の内容について、該当項目に「○」をつけてください。
1. 常勤 2. 非常勤(パート) 3. その他 (_____)

4. 介護者は1週間に何回外出しますか(仕事も含めて)。 …… 1週間に (_____ 回)

5. 介護者の外出時、高齢者の介護はどうされていますか。「○」をつけてください。
1. 同居家族が代わりに介護する 2. 別居家族が代わりに介護する
3. 介護サービス事業者が行う

6. 介護者は介護に負担を感じておられていますか。
…………… 1. 感じている 2. 感じていない

7. 介護者は積極的に介護サービスを利用していますか。 …………… 1. はい 2. いいえ

Ⅲ. 社会・生活に関する項目

1. ① 高齢者の外出する回数は1週間に、何回ありますか。 …… 1週間に (回)
- ② ご本人が希望されている回数ですか。
1. 本人の希望に沿っている
 2. 痴呆などの理由で意向は不明だが、出来るだけ連れ出している
 3. 危ないので外出させないようにしている
 4. NA
2. ① 家族の方と一緒に外出する回数は1週間に、何回ありますか。 1週間に (回)
- ② ご本人が希望されている回数ですか。
1. 本人の希望に沿っている
 2. 痴呆などの理由で意向は不明だが、出来るだけ連れ出している
 3. 危ないので外出させないようにしている
 4. NA
3. ① 機能訓練を受けていますか。 1. 機能訓練を受けている 2. 機能訓練を受けていない
- ② 「2. 機能訓練を受けていない」の場合、機能訓練を受けていないのは、ご本人が拒否されるからですか。
1. 本人が機能訓練(リハビリ)を拒否している
 2. 痴呆などの理由で意向が不明なので機能訓練を受けさせていない
 3. 本人は希望しているが受けさせる余裕がない
 4. NA
4. ① 趣味や社会活動への参加をされていますか。
…………… 1. 参加している 2. 参加していない
- ② 「2. 参加していない」の場合、ご本人は趣味や社会活動に参加したくないのですか。
1. そう思う
 2. 痴呆などで本人の意向が不明
 3. 希望しているが参加しない
 4. NA
5. ① 冷房、暖房はどのようにされていますか。
…………… 1. 季節に合わせて使用している 2. 季節に合わせて使用していない
- ② 「2. 適切に使用していない」の場合、そのことに対する本人の意向について、該当する番号を選んでください。
1. 本人の意向で冷房・暖房の設備を使用していない
 2. 痴呆などの理由で意向が解らないが介護者の判断で使用している
 3. 本人は希望しているが、設備がない
 4. NA

6. ① 手すり等の転倒防止に対する配慮がされていますか。 1. 配慮されている 2. 配慮されていない

② 「2. 配慮されていない」の場合、そのことに対する本人の意向について、該当する番号を選んでください。

1. 本人の意向で転倒防止の配慮をしていない
2. 痴呆などにより本人の意向が解らないので配慮していない
3. 本人は設備や配慮を希望しているが余裕がない
4. NA

IV. 排泄に関する項目

1. 尿意・便意はありますか。 1. ある 2. なし

2. ① オムツはお使いですか 1. 使っている 2. 使っていない

② 「1. 使っている」の場合、ご本人の希望でオムツを使用しているのですか。

1. 本人の希望による
2. 本人の意向は不明だが、痴呆などの理由で使用している
3. 本人は希望していないが、付けざるをえない
4. NA

③ 「1. 使っている」の場合、オムツ交換の回数は1日に何回ですか。

..... 1日に () 回)

④ 交換はどうされていますか。

1. 本人が訴えれば換える
2. 痴呆などの理由で意向は不明だが、時間を決めて換えている
3. 本人の意向に関わらず時間を決めて換えている
4. NA

3. ① 排泄物の後始末(ポータブルトイレの掃除等)は、出来ていますか。

..... 1. できている 2. 出来ない

② 「2. 出来ない」の場合、後始末はどうされていますか。

1. 本人が訴えれば後始末をする
2. 痴呆などの理由で意向は不明だが、時間を決めて換えている
3. 本人の意向に関わらず時間を決めて始末している
4. NA

V. 食事に関する項目

1. ① 食事の摂取介助が必要ですか。
..... 1. 介助が必要である 2. 必要ではない
- ② 「1. 介助が必要」の場合、十分に時間を取って食事介助をしていますか。
..... 1. している 2. していない
2. ① 食事は1日何回摂っていますか。 1日に(回)
- ② 食事の回数はどのようにされていますか。
 1. 本人の希望に沿っている
 2. 痴呆などにより意向が不明なので、介護者の判断で行なっている
 3. 本人の意向に関わらず、介護者の判断で決めている
 4. NA
3. 食事の献立はどのようにされていますか。
 1. 本人の意向を尊重している
 2. 痴呆などにより意向が不明なので、介護者の判断で行なっている
 3. 本人の意向に関わらず、介護者の判断で決めている
 4. NA
4. ① 食事は温かいものをとられていますか。 1. はい 2. いいえ
- ② 「2. いいえ」の場合、温かいものは食べづらいのですか。
 1. 本人が希望しない
 2. 痴呆などの理由で意向は解らない
 3. 本人は希望しているが余裕がない
 4. NA
5. ① 食事の量は適切だと思えますか。 ... 1. 適切である 2. 少ない 3. 多い
- ② どうして、少ない(多い)のですか。
 1. 本人の希望
 2. 痴呆などの理由で意向が解らない
 3. 食事介助に時間がとれない
 4. NA
6. ① 食物は食べやすいように工夫されていますか。
..... 1. している 2. していない
- ② 「2. していない」の場合、特に工夫する必要はないのですか。

1. 本人の希望
2. 痴呆などの理由で意向が解らないので、介護者の判断で行なっている
3. 希望や必要性はあるが余裕がない
4. NA

7. ① 食事は家族と一緒に摂っていますか。

…………… 1. 家族と一緒にとっている 2. 家族と別にとっている

② 「2. 家族と別にとっている」の場合、本人の意向はどうか、
該当する番号を選んでください。

1. 本人の希望に沿っている
2. 痴呆などの理由で本人の意向が解らない
3. 時間がかかるため、一緒には無理だから
4. NA

8. ① 水分の摂取は適切と思われませんか。 …………… 1. 適切である 2. 適切でない

② 「2. 適切でない」の場合、そのことに対する本人の意向について
該当する番号を選んでください。

1. 本人が飲みたがらない
2. 痴呆などの理由で本人の意向が解らない
3. 嚥下障害で十分に飲ませられない
4. NA

VI. 保清に関する項目

1. ① 入浴回数は1週間に何回ですか。 …………… 1週間に () 回

② 回数はどのようにされていますか。

1. 本人の希望に沿っている
2. 本人の意向が不明なので、介護者の判断で行なっている
3. 本人の意向に関わらず、介護者の判断で決めている
4. NA

2. ① 洗髪回数は1週間に何回ですか。 …………… 1週間に () 回

② 回数はどのようにされていますか。

1. 本人の希望に沿っている
2. 本人の意向が不明なので、介護者の判断で行なっている
3. 本人の意向に関わらず、介護者の判断で決めている
4. NA

3. ① 清拭回数は1週間に何回ですか。 …………… 1週間に () 回

② 回数はどのようにされていますか。

1. 本人の希望に沿っている
 2. 本人の意向が不明なので、介護者の判断で行なっている
 3. 本人の意向に関わらず、介護者の判断で決めている
 4. NA
4. ① 歯磨き回数は1週間に何回ですか。…………… 1週間に () 回
- ② 回数はどのようにされていますか。
1. 本人の希望に沿っている
 2. 本人の意向が不明なので、介護者の判断で行なっている
 3. 本人の意向に関わらず、介護者の判断で決めている
 4. NA
5. ① シーツ交換の回数は1ヶ月に何回ですか。…………… 1カ月に () 回
- ② 交換はどのようにされていますか。
1. 本人の希望に沿って、交換をしている
 2. 本人の意向が不明なので、介護者の判断で行なっている
 3. 本人の意向に関わらず、介護者の判断で決めている
 4. NA
6. ① 下着の交換は1週間に何回していますか。…………… 1週間に () 回
- ② 交換はどのようにされていますか。
1. 本人の希望に沿って、着替えを行なっている
 2. 本人の意向が不明なので、介護者の判断で行なっている
 3. 本人の意向に関わらず、介護者の判断で決めている
 4. NA
7. ① 居室の掃除回数は1週間に何回ですか。…………… 1週間に () 回
- ② 掃除はどのようにされていますか。
1. 本人の希望に沿って、掃除を行なっている
 2. 本人の意向が不明なので、介護者の判断で行なっている
 3. 本人の意向に関わらず、介護者の判断で決めている
 4. NA
8. ① 体位交換の回数は1日に何回ですか。…………… 1日に () 回
- ② 体位交換はどのようにされていますか。
1. 本人の希望に沿って行なっている
 2. 本人の意向が不明なので、定期的に介護者の判断で行なっている
 3. 本人の意向に関わらず、介護者の判断で決めている
 4. NA

Ⅶ. 医療面に関する項目

1. ① 怪我がありますか。 1. 怪我がある 2. ない
- ② 手当はどのようにされていますか。 1. 手当をしている 2. していない
- ③ 「1. 手当をしていない」の場合、ご本人が拒否されるからですか。
 1. 本人が手当を拒否している
 2. 痴呆などがあり意向が解らず、手当を行っていない
 3. 本人は手当を希望しているが余裕がない
 4. NA
2. ① 病気がありますか。 1. 病気がある 2. ない
- ② 病院に受診されていますか。 1. 受診されている 2. 受診されていない
- ③ 「2. 受診されていない」の場合、受診をされてないのは、ご本人が拒否するからですか。
 1. 本人が受診を拒否している
 2. 痴呆などがあり意向が解らず、受診していない
 3. つれていく余裕がない
 4. NA
3. ① 投薬の管理はどのようにされていますか。
 1. 毎日（毎回）飲ませている 2. 毎日（毎回）管理しきれていない
3. 管理の必要がない
- ② 「2. 毎日（毎回）管理しきれていない」の場合、飲ましかれていないのは、ご本人が拒否されるからですか。
 1. 本人が拒否する
 2. 痴呆や寝たきり等があり、本人の意向が解らず、十分に管理しきれていない
 3. 毎日（毎回）服薬させる余裕がない
 4. NA

高齢者を観察して記入する項目

高齢者の生活について、あなたが観察した事実をもとにして質問にお答えください。

I. 保清に関する項目

1. ① ひどい体臭がありますか。 1. 体臭がある 2. ない
- ② 「1. 体臭がある」の場合、清拭はどのようにしているか聞いて下さい。
 1. 本人が体を清潔にすることを拒否している
 2. 痴呆などで意向が解らないが介護者の判断で清拭はしている
 3. 本人は気にしているが、こまめに清潔する余裕がない
 4. NA

2. ① 髪の毛が汚れていますか。 …………… 1. 汚れている 2. 汚れていない
- ② 「1. 汚れている」の場合、洗髪などについて、どのように対処しているのかを聞いて下さい。
1. 本人が髪を清潔にすることを拒否している
 2. 痴呆などで意向が解らないが介護者の判断で洗髪はしている
 3. 本人は気にしているが、こまめに清潔する余裕がない
 4. NA
3. ① ひどい口臭がありますか。 …………… 1. 口臭がある 2. ない
- ② 「1. 口臭がある」の場合、口腔管理について、どのように対処しているのかを聞いて下さい。
1. 本人が口を清潔にすることを拒否している
 2. 痴呆などで意向が解らないが介護者の判断で口腔管理はしている
 3. 本人は気にしているが、こまめに清潔する余裕がない
 4. NA
4. ① 歯が汚れていますか。 …………… 1. 汚れている 2. 汚れていない
- ② 「1. 汚れている」の場合、歯磨きについて、どのように対処しているのかを聞いて下さい。
1. 本人が歯磨きを拒否している
 2. 痴呆などで意向が解らないが介護者の判断で歯磨きはしている
 3. 本人は気にしているが、こまめに清潔する余裕がない
 4. NA
5. ① 髭が伸びたままになっていますか。
…………… 1. 伸びたままになっている 2. なっていない
- ② 「1. 伸びたままになっている」の場合、髭剃りなどについて、
どのように対処しているのかを聞いて下さい。
1. 本人が髭剃りを拒否している
 2. 痴呆などで意向が解らないが介護者の判断で髭剃りはしている
 3. 本人は気にしているが、こまめに清潔する余裕がない
 4. NA
6. ① 爪が伸びたままになっていますか。
…………… 1. 伸びたままになっている 2. なっていない
- ② 「1. 伸びたままになっている」の場合、爪切りなどについて、
どのように対処しているのかを聞いて下さい。
1. 本人が爪切りを拒否している

- 2. 痴呆などで意向が解らないが介護者の判断で爪切りはしている
- 3. 本人は気にしているが、こまめに清潔する余裕がない
- 4. NA

II. 環境衛生に関する項目

1. ① シーツが汚れていますか。

..... 1. シーツが汚れている 2. 汚れていない

- ② 「1. シーツが汚れている」場合、シーツ交換などについて、
どのように対処しているのかを聞いて下さい。

- 1. 本人がシーツの交換を拒否している
- 2. 痴呆などで意向が解らないが、定期的に交換はしている
- 3. 本人は気にしているが、こまめに交換する余裕がない
- 4. NA

2. ① 布団が汚れていますか、または湿っていますか。

..... 1. 布団が汚れている、または湿っている 2. いいえ

- ② 「1. 布団が汚れている、または湿っている」の場合、布団の交換について、
どのように対処しているのかを聞いて下さい。

- 1. 本人が布団の交換を拒否している
- 2. 痴呆などで意向が解らないが、定期的に交換はしている
- 3. 本人は気にしているが、こまめに清潔にする余裕がない
- 4. NA

3. ① いつも同じ服を着ていますか。

..... 1. 同じ服を着ている 2. 同じ服を着ていない

- ② 「1. 同じ服を着ている」の場合、更衣などについて、
どのように対処しているのかを聞いて下さい。

- 1. 本人が服をかえるのを拒否している
- 2. 痴呆などで意向は解らないが、定期的に着替えはしている
- 3. 本人は気にしているが、こまめに交換する余裕がない
- 4. NA

4. ① 季節や気候に合った服装をしていますか。

1. 季節、気候に合った服装をしている 2. 季節、気候に合った服装をしていない

② 「2. 季節、気候に合った服装をしていない」の場合、そのことに対して、
どのように対処しているのかを聞いて下さい。

1. 本人が服をかえるのを拒否している
2. 痴呆などで意向は解らないが、定期的に着替えはしている
3. 本人は気にしているが、こまめに交換する余裕がない
4. NA

5. ① 汚れたままの服を着ていますか。

..... 1. 汚れたままの服を着ている 2. 着ていない

② 「1. 汚れたままの服を着ている」の場合、そのことに対して
どのように対処しているのかを聞いて下さい。

1. 本人が服をかえるのを拒否している
2. 痴呆などで意向は解らないが、定期的に着替えはしている
3. 本人は気にしているが、こまめに交換する余裕がない
4. NA

IV. 介護者の自己評価に関する項目

1. 高齢者本人が介護に対しての不満を訴えたことがありますか。 1. ある 2. ない
2. 日常の介助全般にわたって、丁寧に行われていると思われませんか。
1. 丁寧に行なっている 2. 充分とは言えないが行なっている
3. あまり行なっていない 4. 行なっていない

III. この他に調査対象となった高齢者の介護に関する項目

1. ① この高齢者に行われている介護は適切だと思いますか。

..... 1. 思う 2. 思わない

② 「2. 思わない」の場合、介護に関することで、お気づきのことがあれば、自由にお書きください

調査対象者番号： _____

調査員氏名： _____

I. 高齢者に対する暴言に関する項目

1. 本人が「暴言を受けた」といったことがありますか。
..... 1. ある 2. ない
2. 叱られている現場を目撃しましたか。
..... 1. 目撃した 2. していない
3. 叱られている現場を目撃したという話を聞いたことがありますか。
..... 1. ある 2. ない
4. おびえたり不安な様子がありますか。
..... 1. ある 2. ない

II. 高齢者に対する暴力に関する項目

1. 本人が「暴力を受けた」といったことがありますか。
..... 1. ある 2. ない
2. 暴力の現場を目撃しましたか。
..... 1. 目撃した 2. していない
3. 暴力の現場を目撃したという話を聞いたことがありますか。
..... 1. ある 2. ない

III. 高齢者に対する拘束に関する項目

1. 高齢者の部屋は自由に出入りが出来ますか。
..... 1. 出来る 2. 出来ない
2. 拘束されている現場を目撃しましたか。
..... 1. 目撃した 2. していない
3. 拘束されている現場を目撃したという情報を得ましたか。
..... 1. 情報を得た 2. 得ていない

参考文献一覧

著者名	題名	雑誌名	巻	ページ	発行年
金子善彦	老人虐待	星和書店			1987
ジョーゼフコスタ中田智恵海	老人虐待	海声社			1988.9
高崎絹子	家族援助における看護の視点	看護研究	Vol.22(5)	P420-437	1989
金子善彦	老人虐待	地域保健	Vol.23(10)	P8-27	1992
小澤勲	痴呆性老人の人権に関する研究	長寿科学総合研究平成3年度研究報告	Vol.3	P304-307	1992
徳永雅子, 文谷裕子	老人虐待への危機介入の1例(症例報告)	保健婦雑誌	Vol.48(12)	P99-1002	1992
新名理恵, 矢富直美, 本間昭	痴呆性老人の在宅介護者の負担感とストレス症状の関係	心身医学	Vol.32(4)	P324-329	1992.4
横山美江	在宅要介護老人の介護者における蓄積的疲労徴候と介護環境要因	日本看護研究学会雑誌	Vol.16(3)	P23-31	1993
上田照子	障害老人の施設入所に関する介護家族の希望とその関連要因	日本公衆衛生誌	Vol.40(12)	P1101-1110	1993
清田一民	老年期痴呆患者と人権 老人虐待	老年精神医学雑誌	Vol.4(2)	P161-166	1993
朝田隆他	在宅痴呆老人の介護負担分析	精神神経学雑誌	Vol.95(12)	P1001	1993
柄澤昭秀	痴呆性老人の権利の保護とその問題点	精神医学	Vol.35(8)	P867-874	1993
安藤明夫	家族関係とシルバーハラスメント: 新シリーズ 高齢者の財産を守る(1)	賃金と社会保障	No.1141	P29-35	1994
斎藤雅彦	東京都区部における在宅痴呆老人介護の実態と介護者の負担	老年精神医学雑誌	Vol.5(2)	P187-196	1994
市川一宏	イギリスにおける高齢者虐待の現状と課題ロンドン通信②	社会福祉研究	No.60	P188-192	1994
上田照子	在宅介護老人を介護する高齢者の負担に関する研究	日本公衆衛生誌	Vol.41(6)	P499-506	1994
大塩まゆみ	老人虐待と放任 ーその認識の視座ー	滋賀文化短期大学紀要	NO.4	P39-48	1994
田中荘司	高齢者の福祉施設における人間関係の調整に係わる総合的研究	高齢者処遇研究会		P88	1994
田中荘司	日本の高齢者虐待の実態ー初の試みを終えて	月刊福祉	Vol.77(10)	P102-105	1994
萩原清子	わが国における高齢者虐待の発生と福祉援助の課題ー「高齢者処遇研究会」の実態調査からー	月刊 地域福祉情報	No.30	P14-17	1994
多々良紀夫・二宮加鶴香	老人虐待～アメリカは老人の虐待にどう取り組んでいるか～	筒井書房			1994.4
新井誠	高齢社会の成年後見法	有斐閣			1994.7
武田京子	老女はなぜ家族に殺されるのか	ミネルヴァ書房			1994.9
雨宮克彦, 雨宮洋子	福祉施設での人権問題 痴呆性老人の人権侵害を中心に	月刊総合ケア	Vol.5(1)	P10-18	1995
権利擁護センターすてつぷ	権利擁護ハンドブック	社会福祉法人東京都社会福祉協議会			1995
高崎絹子, 佐々木明子, 谷口好美	老人虐待の概念化と在宅ケアの課題 日本の特徴と支援活動の方向	保健婦雑誌	Vol.51(7)	P524-532	1995
高崎絹子他	老人虐待と支援に関する研究(1)埼玉県市町村保健婦に対する実態調査から	保健婦雑誌	Vol.51(12)	P966-977	1995
青山幹子	訪問指導を通して「老人虐待」を考える	保健婦雑誌	Vol.51(7)	P537-539	1995
竹内孝仁	シルバーハラスメントの構造と老人の人権	月刊総合ケア	Vol.5(1)	P6-9	1995